

部 局 名	子ども部
部 局 長 名	星 範之
部の運営方針	<p>○第四次総合計画基本構想の基本目標3「子どもと子育てにあたたかいまちづくり」に基づき、若い世代が我孫子を選び、移り住んでもらえるよう、また、これからもずっと住み続けてもらえるよう子育て・子育て支援施策を総合的に推進します。さらに、子ども・子育て支援事業計画を兼ねた「第四次我孫子市子ども総合計画」の進行管理を行い、乳幼児期の保育と教育や地域の子どもの子育て支援策の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・少子化対策として、結婚・妊娠・出産・子育て・子育てへの切れ目ない支援を推進していきます。</li><li>・子育て支援拠点施設を核とし、妊娠期からを視野に入れ、孤立せず安心して生き活きと子育てができる環境づくりに努めます。また、保育園内に設置された子育て支援拠点施設と地域との連携をさらに密にすることで、地域の子育て力の向上を図り、多様な子育て支援事業を展開します。</li><li>・「第三次我孫子市保育園等整備計画（改訂版）」に基づき、保育園や認定こども園・幼稚園等の認可定員や利用定員の管理に努め、待機児童ゼロを堅持し続ける体制づくりに取り組みます。</li><li>・「我孫子市保育園等長寿命化計画」に基づき、公立保育園の安全及び衛生の確保をはじめとした維持管理を図ります。そのため、老朽化に伴い建て替える湖北台保育園とわくわく広場の複合施設は、6月末の完成に向け、引き続き建設を進めます。さらに、旧園舎の解体と園庭などの整備を令和5年2月末の完了に向けて、整備を進めます。</li><li>・市内の保育園や認定こども園・幼稚園等と連携し、子育てと就労の両立支援策の充実を図るとともに、乳幼児期に質の高い保育・教育等の提供が受けられるよう指導・調整に努めます。さらに、育ちと学びの接続を重視し、幼児期教育と小学校教育との連携を推進します。</li><li>・「第二次放課後子ども総合プラン行動計画」に基づき、学童保育室とあびっ子クラブ、それぞれの事業の目的に沿って、子ども達の放課後が充実するよう施設の環境整備や質の向上に努めます。</li><li>・「子ども家庭総合支援拠点」では、育児や家庭環境など子どもと家庭に関する相談や児童虐待の早期発見・早期対応に努めるとともに、関係機関との連携を強化し、支援を要する妊産婦等にも積極的に働きかけ指導・助言を行います。また、オレンジリボン運動の推進など児童虐待防止の啓発活動に取り組んでいきます。</li><li>・いじめ問題に対しては、教育委員会と連携し「いじめ問題防止対策連絡協議会」を開催し、関係機関相互の連携強化を図り、いじめ防止等の対策を推進します。</li><li>・子育てを応援するため、子ども医療費助成をはじめ子育て世帯に対する経済的な負担軽減を、引き続き推進します。</li><li>・「第2期我孫子市子ども発達支援計画」に基づき、発達支援、家族支援、地域支援の充実と機能強化を図り、発達に支援が必要な子どもの乳幼児期からの一貫した支援体制作りを推進していきます。そのため「療育・教育システム連絡会」において、関係機関との連携を深め、早期発見からライフステージに応じた切れ目ない支援体制の構築を進めます。</li><li>・子どもたちの生きる力を育むため、子どもの自然体験・生活体験事業の実施や青少年育成団体の活動を支援します。</li></ul>

部 局 名	子ども部
部 局 長 名	星 範之
部の運営方針 に対する総合 評価	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、保育園や学童保育室などの休園と宿泊を伴う事業の中止などありましたが「新しい生活様式」を実践し、令和4年度からスタートした第四次総合計画基本構想の基本目標の1つである「子どもと子育てにわたたかいまちづくり」に基づき、若い世代が我孫子を選び、移り住んでもらえるよう、また、これからもずっと住み続けてもらえるよう子育て・子育て支援施策を総合的に推進することを念頭に、部の運営方針に基づき、3課が各事業の適正な実施及び充実に遅滞なく取り組み、子育て・子育て支援施策の推進が着実に図れたと評価します。

## 令和4年度 課の目標管理書

課 名：子ども部 子ども支援課

### 1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

部の運営方針に基づき、次のとおり取り組みます。

1. 子ども・子育て支援事業計画を兼ねた子ども総合計画を着実に推進します。
2. 子育てを応援するため、母子・父子家庭への支援、子ども医療費の助成、児童手当及び児童扶養手当等の適正な支給に努め、子育て世帯に対する経済的な負担軽減を推進します。
3. 「第二次我孫子市放課後子ども総合プラン行動計画」に基づき、学童保育室とあびっ子クラブの一体的な運営と、保育環境の整備や職員の質の向上、処遇改善に努めます。
4. 子どもの成長や自立を促進するため、手賀の丘宿泊事業を実施すると共に、青少年相談員連絡協議会の活動を支援していきます。また、恒例となっているげんきフェスタ及び子どもまつりを市民団体と協力のうえ開催します。

### 2. 課の目標への取組結果

手賀の丘宿泊事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により止む無く中止としましたが、それ以外の目標については取り組みを実施しました。

### 3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長
令和4年度は、新型コロナに関連する様々な給付金支給事業等、当初予定していなかった事業が発生しましたが、滞りなく実施することができました。	新型コロナの影響もあり一部事業で中止もありましたが、感染対策を行ったうえで工夫しながら事業を進めることができました。 給付事業等についても電子申請等を活用しながら、速やかに支援することができました。

### 4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

新型コロナも第5類へ移行したことにより、コロナによって実施できなかった事業が元に戻りつつあります。コロナ禍以前と同様に事業を行うだけでなく、新たな視点で事業を遂行することが求められます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	子ども総合計画の策定及び進行管理
	担当部署名	子ども部 子ども支援課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-1 妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援
	施策の展開内容	安心して妊娠・出産・子育てができるよう、ライフステージに応じた切れ目ない支援に取り組みます。 多様化する就労形態や市民ニーズに対応した保育・幼児教育の提供を行うとともに、ひとり親家庭への支援など、子育てしやすい環境づくりを進めます。 子ども医療費の助成をはじめ、経済的な支援を充実します。
事務事業の目的・概要	子ども・子育て支援法及び次世代育成支援対策推進法に基づく我孫子市子ども総合計画を策定し、施策や事業が計画的・効率的に進められるよう進行管理を行います。 また、市長の諮問機関として我孫子市子ども・子育て会議を設置し、市民からの意見を計画推進に反映させます。	
関連する市の計画等	第四次我孫子市子ども総合計画	
当該年度 実施事業 (Plan)  指：指定事務事業	子ども総合計画の進行管理 (中間見直しを含む)	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員 (人)	(人)	会計年度任用職員 (人)	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	70	7,830	0.90	0	0.00	7,900	0	0	0	0	7,900
令和3年度	決算見込額	116	6,230	0.70	0	0.00	6,346	0	0	0	0	6,346
令和4年度	当初予算額	17	17,010	1.80	154	0.09	17,181	0	0	0	0	17,181
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	3	12,430	1.40	81	0.07	12,514	0	0	0	0	12,514

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標	活動 指標	子ども・子育て会議の開催回数	回	目標値	3	4	5	5	3
				実績値	3	3			
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	当初の計画の量見込みと実績等から推計した値に10%以上の乖離がある事業については、指標、目標値等の中間見直しを行い、より実効性のある中間見直し計画を作成しました。
成果に対する評価	順調	注視事業について、子ども・子育て会議における令和4年度事業評価報告書を作成し、市長に報告することで、適正な進行管理に努めました。
総合的な評価	順調	子ども・子育て会議を開催し、事業の進行管理を行うことで、各事業の実効性を確保することができました。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	本事業は子ども・子育て支援事業及び重点事業の進行管理を行い、子ども行政を総合的に推進していくために必要不可欠な事業であるため、引き続き推進していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	放課後対策事業
	担当部署名	子ども部 子ども支援課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-1 妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援
	施策の展開内容	安心して妊娠・出産・子育てができるよう、ライフステージに応じた切れ目ない支援に取り組みます。多様化する就労形態や市民ニーズに対応した保育・幼児教育の提供を行うとともに、ひとり親家庭への支援など、子育てしやすい環境づくりを進めます。子ども医療費の助成をはじめ、経済的な支援を充実します。
事務事業の目的・概要	保護者の就労や子育てを支援するため、児童が安全に安心して放課後を過ごせる学童保育室を運営しています。	
関連する市の計画等	第四次我孫子子ども総合計画 第二次我孫子市放課後子ども総合プラン行動計画 我孫子市学童保育室・あびっ子クラブ長寿命化計画	
当該年度 実施事業 (Plan)  指：指定事務事業	学童保育室の運営	
	学童保育室の整備	
	指 放課後児童支援員等処遇改善	
	学童保育室感染症対策事業 (新型コロナウイルス対策)	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業	学童保育管理システム貸借及び購入 R1~R6年度 6,472千円	

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員 (人)	人件費 (人)	会計年度任用職員 (人)	人件費 (人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	266,870	24,447	2.81	0	0.00	291,317	83,253	64,419	700	61,091	81,854
令和3年度	決算見込額	255,286	17,978	2.02	0	0.00	273,264	57,436	57,118	0	75,138	83,572
令和4年度	当初予算額	155,452	17,925	2.10	101,101	29.68	274,478	38,287	33,623	0	38,209	164,359
	補正後予算額	158,648	17,925	2.10	101,101	29.68	277,674	58,909	58,857	0	76,426	83,482
	決算額	153,131	16,780	2.00	84,718	29.68	254,629	61,035	55,316	0	77,615	60,663

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度		
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
指標	活動 指標	学童保育室における事故報告件数	件	目標値	20	20	20	20		
				実績値	28	23				
					目標値					
					実績値					
						目標値				
						実績値				
						目標値				
						実績値				
						目標値				
						実績値				
				目標値						
				実績値						

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	ほぼ順調	保育を担うスタッフ不足の解消を図るため、公営保育室3施設についてプロポーザル方式による運営委託を行いました。
成果に対する評価	順調	重大事故の発生や保育室内における新型コロナウイルス感染症の蔓延はなく、安全に運営することができました。
総合的な評価	ほぼ順調	保護者の就労支援、子育て支援としての学童保育室の運営を、安全に行うことができました。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	学童保育室の運営は、社会的にニーズが高く、また専門性を要求される事業です。現状通り市が管理・運営を担うことで質の高い保育を提供していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	子育てへの経済的支援
	担当部署名	子ども部 子ども支援課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-1 妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援
	施策の展開内容	安心して妊娠・出産・子育てができるよう、ライフステージに応じた切れ目ない支援に取り組みます。 多様化する就労形態や市民ニーズに対応した保育・幼児教育の提供を行うとともに、ひとり親家庭への支援など、子育てしやすい環境づくりを進めます。 子ども医療費の助成をはじめ、経済的な支援を充実します。
事務事業の目的・概要	子育て家庭の経済的負担を軽減するため、児童手当の支給、子ども医療費の助成を行うほか、家庭環境に応じた各種支援を行います。	
関連する市の計画等	第四次我孫子市子ども総合計画	
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	児童手当支給事業	
	子ども医療費助成事業	
	未熟児養育医療	
	ひとり親家庭の支援事業	
	ひとり親家庭等医療費助成事業	
	児童扶養手当支給事業	
	母子家庭等相談・自立支援事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業	子ども福祉システム貸借 R1～R6年度 37,345千円、子ども福祉システム貸借（児童手当システム分）R1～R6年度 6,386千円	

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	2,825,978	56,724	6.52	6,304	2.37	2,889,006	1,920,034	335,274	0	21,624	612,074
令和3年度	決算見込額	4,093,838	45,390	5.10	10,737	3.17	4,149,965	3,057,819	336,327	0	18,196	737,623
令和4年度	当初予算額	2,382,407	52,040	6.40	8,551	2.99	2,442,998	1,243,219	357,725	0	15,110	826,944
	補正後予算額	2,750,943	52,040	6.40	8,551	2.99	2,811,534	1,673,177	328,773	0	18,943	790,641
	決算額	2,665,211	52,040	6.40	8,551	2.99	2,725,802	1,649,057	328,067	0	19,084	729,594

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
指標	活動 支援を必要とする者に対する適正助 成率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100			
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				
				目標値				
				実績値				

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	児童手当及び児童扶養手当、子ども医療費やひとり親家庭医療費の助成等の適正な支給に努め、ひとり親家庭等の相談では、庁内の関係部署と密に連携し、適切な支援ができるよう対応しました。
成果に対する評価	順調	子育て世帯に対して、適正に手当の支給や助成をすることで経済的・心理的負担を軽減しました。
総合的な評価	順調	子育て世帯に対して、適正に手当の支給や助成をすることで経済的・心理的負担を軽減し、子育て世帯が安心して暮らすことのできる環境づくりに貢献しました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	手当支給や医療費等助成の各種事業は、子育て家庭の経済的負担を軽減するには不可欠であることから、現状通り推進していきます。また、国のシステム標準化に向けて、適切に対応していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	子どもの自主性を育むイベントの実施		
	担当部署名	子ども部 子ども支援課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-4 心豊かにする体験・活動の推進		
	施策の展開内容	子どもたちが心豊かに成長できるよう、家庭・学校・地域・行政が連携しながら、さまざまな体験や活動に参加できる環境づくりを進めます。		
事務事業の目的・概要	子どもたちが心豊かに成長できるよう、家庭・学校・地域・行政が連携しながら、地域に根差したさまざまな体験や活動に参加できる環境づくりを進めるとともに、青少年の健やかな育成に対する地域住民の理解を深める取組を進めます。			
関連する市の計画等	第四次我孫子市子ども総合計画			
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	あびこ子どもまつり			
	げんきフェスタ			
	手賀の丘宿泊事業			
	青少年相談員事業への支援			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	315	13,485	2.00	0	0.00	13,800	0	0	0	0	13,800
令和3年度	決算見込額	791	11,125	1.00	0	0.00	11,916	0	0	0	0	11,916
令和4年度	当初予算額	1,376	8,570	1.00	0	0.00	9,946	0	260	0	160	9,526
	補正後予算額	891	8,570	1.00	0	0.00	9,461	0	215	0	0	9,246
	決算額	398	8,570	1.00	0	0.00	8,968	0	215	0	0	8,753

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	手賀の丘宿泊事業の参加者数	人	目標値	64	64	64	64	64
			実績値	中止	中止			
活動 指標	我孫子市青少年相談員連絡協議会が主催する事業数	回	目標値	4	4	4	4	4
			実績値	4	3			
成果 指標	手賀の丘宿泊事業参加者アンケートにおける「参加してよかった」人数の割合	%	目標値		90	90	90	90
			実績値		中止			
指標			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	ほぼ順調	げんきフェスタ、子どもまつりは規模を縮小し、感染対策を行いながら開催しました。
成果に対する評価	ほぼ順調	企画の規模に対して多くの参加があり、地域に根差したイベントであることが確認できました。企画内容や運営方法について、見直しを図ることもでき、次年度以降に反映します。
総合的な評価	ほぼ順調	宿泊事業は中止せざるを得なかったものの、安全に対面でのイベント開催ができました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	子どもたちが自分が生活する地域の中で、さまざまな体験や活動に参加できる環境づくりを現状通り進めます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	子どもの居場所づくり（あびっ子クラブ）	
	担当部署名	子ども部 子ども支援課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-4 心豊かにする体験・活動の推進	
	施策の展開内容	子どもたちが心豊かに成長できるよう、家庭・学校・地域・行政が連携しながら、さまざまな体験や活動に参加できる環境づくりを進めます。	
事務事業の目的・概要	放課後の子どもたちが安全に安心して遊ぶことができるよう、あびっ子クラブを運営するとともに、地域住民と連携してさまざまな活動の場を通して交流を図っていきます。		
関連する市の計画等	第四次我孫子市子ども総合計画 第二次我孫子市放課後子ども総合プラン行動計画 我孫子市学童保育室・あびっ子クラブ長寿命化計画		
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	あびっ子クラブの運営		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	我孫子市学童保育室及びあびっ子クラブ運営管理業務委託 R3～R5年度 351,052千円、我孫子市学童保育室及びあびっ子クラブ運営管理業務委託（二小・新木小分）R3～R6年度 151,017千円		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	56,154	14,529	1.67	0	0.00	70,683	1,507	7,377	0	2,237	59,562
令和3年度	決算見込額	71,199	11,570	1.30	0	0.00	82,769	6,357	9,405	0	2,182	64,825
令和4年度	当初予算額	40,714	16,355	1.90	56,689	17.53	113,758	0	7,706	0	1,086	104,966
	補正後予算額	39,599	16,355	1.90	54,689	17.53	110,643	0	9,888	0	0	100,755
	決算額	38,852	15,210	1.80	51,145	17.53	105,207	0	9,888	0	2,081	93,238

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標	活動 指標	サポーターの登録数	人	目標値	150	160	165	170	170
				実績値		130			
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	新型コロナウイルス感染防止に努めながら開室することができました。5月からサポーター活動を再開することができました。
成果に対する評価	順調	サポーターによるチャレンジタイムの再開やスタッフによるチャレンジタイムの回数が増えたことにより、子ども達が楽しめるイベントを開催することができました。
総合的な評価	順調	地域住民（サポーター）の方と連携しながら、子ども達が安全に安心して過ごせる居場所の一つとして事業を行いました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	子どもの居場所の一つとして安全・安心な居場所、さまざまな体験機会ができる場として事業を運営していきます。

令和4年度  
課の目標管理書

課名：子ども部 保育課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

1. 子育て中の親子が孤立することなく、地域の中で安心して子育てできる環境を整えるとともに、地域や保護者の「子育て力」を育むため、子育て支援施設を核とした親子の交流、子育て相談、子育て情報、地域支援活動（出前保育）等さまざまな子育て支援施策を充実します。  
また、保育園内に設置された子育て支援拠点施設と地域との連携をさらに密にすることで、地域の子育て力の向上を図り、多様な子育て支援事業を展開します。

2. 次期子ども総合計画の策定に合わせ「第三次我孫子市保育園等整備計画（改定版）」に基づき、保育園の待機児童ゼロ施策を堅持します。

3. 既存の保育園においては、児童が安全で安心して過ごせるように計画的に施設修繕・改修を進めます。そのため、湖北台保育園では、老朽化に伴い建て替える湖北台保育園やすまいる広場の複合施設は、6月末の完成に向け、引き続き建設を進めます。さらに、旧園舎の解体と園庭などの整備を令和5年2月末の完了に向けて、整備を進めます。つくし野保育園では、昭和53年に建設された園舎の老朽化に伴い、子どもの安全・安心な保育環境を確保するため、園舎の外壁補修や屋上防水工事の実施設計を実施します。

4. 子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、利用の手続きの周知や事業の実施形態の変更など、利用者支援員の活用なども併せ滞りない事業運営に取り組みます。

5. 市内の保育園や認定こども園・幼稚園等と連携し、子育てと就労の両立支援策の充実を図るとともに、乳幼児期に質の高い保育・教育等の提供が受けられるよう指導・調整に努めます。さらに、育ちと学びの接続を重視し、幼児期教育と小学校教育との連携を推進します。

6. ファミリーサポートセンター事業運営及び病児病後児保育事業運営については、委託事業者と連携を密にし、より利用しやすい事業運営になるよう努めます。

7. 幼稚園の預かり保育を充実し、幼稚園での就労・介護などによる保護者支援を促進します。

8. 幼稚園児の安全な教育環境を確保するため、施設修繕の費用の一部を補助します。

9. 幼稚園から認定こども園等に移行するため、意向のあった幼稚園に対し支援に努めます。

10. 今年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況や感染症対策本部の方針を踏まえ、感染対策に努めます。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示した通り、予定していた事業を滞りなく実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長
新型コロナウイルス感染症流行下でしたが、在園児保護者をはじめ、子育て家庭の様々なニーズに対応しながら、滞りなく事業を実施することができたことを評価します。	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底し、予定していた全事業を滞りなく実施することができたことを評価します。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

保育需要の増大に対応し、待機児童ゼロを堅持するためには、保育士確保が喫緊の課題となっていますが、全国的に保育士不足となっており、会計年度任用職員（保育士）の新規応募がないため、正規保育士の配置割合を高くすることが必要です。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	地域での子育て支援の充実
	担当部署名	子ども部 保育課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-1 妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援
	施策の展開内容	安心して妊娠・出産・子育てができるよう、ライフステージに応じた切れ目ない支援に取り組みます。 多様化する就労形態や市民ニーズに対応した保育・幼児教育の提供を行うとともに、ひとり親家庭への支援など、子育てしやすい環境づくりを進めます。 子ども医療費の助成をはじめ、経済的な支援を充実します。
事務事業の目的・概要	地域の中で安心して子育てができるよう、地域の人や事業者と連携し、乳幼児や保護者同士が交流できる場の提供や一時的に子どもを預けることができる制度など、ニーズに応じたさまざまな事業を行っています。	
関連する市の計画等	我孫子市子ども総合計画	
当該年度 実施事業 (Plan)  指：指定事務事業	ファミリーサポートセンター事業の推進	
	一時預かり事業	
	企業参加の子育て支援	
	子育てサポーターの養成と地域活動の推進	
	利用者支援事業	
	子育て支援拠点事業	
	市立保育園の地域子育て事業	
	病児・病後児保育事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業	ファミリーサポートセンター事業及び休日保育事業運営委託 R3~R6年度 3,510千円	

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	61,641	38,520	5.00	46,890	15.00	147,051	45,515	34,749	0	2	66,785
令和3年度	決算額	95,807	31,500	4.00	40,861	13.00	168,168	44,626	40,326	0	36	83,180
令和4年度	当初予算額	<b>83,010</b>	<b>28,425</b>	<b>3.30</b>	<b>44,004</b>	<b>11.00</b>	<b>155,439</b>	<b>23,829</b>	<b>21,609</b>	<b>0</b>	<b>37</b>	<b>109,964</b>
	補正後予算額	<b>83,270</b>	<b>28,425</b>	<b>3.30</b>	<b>44,004</b>	<b>11.00</b>	<b>155,699</b>	<b>23,980</b>	<b>21,760</b>	<b>0</b>	<b>37</b>	<b>109,922</b>
	決算額	<b>71,078</b>	<b>28,425</b>	<b>3.30</b>	<b>44,004</b>	<b>8.80</b>	<b>143,507</b>	<b>45,071</b>	<b>36,061</b>	<b>0</b>	<b>8</b>	<b>62,367</b>

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標	活動 指標	子育て支援センター利用者数	人	目標値	36,861	36,861	36,861	36,861	
				実績値	22,100	29,641			
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	子育て家庭の様々なニーズに対応するための事業を実施した。
成果に対する評価	順調	孤立しがちな子育て家庭に対し、子育てしやすい環境を提供することができた。
総合的な評価	順調	コロナ禍ではあったが、多様な子育て支援施策を実施することで、安心して子育てできる環境づくりを推進することができた。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	地域の中で安心して子育てができるよう、事業を推進していくことが必要である。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	未就学児の教育・保育環境の充実	
	担当部署名	子ども部 保育課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-1 妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援	
	施策の展開内容	安心して妊娠・出産・子育てができるよう、ライフステージに応じた切れ目ない支援に取り組みます。多様化する就労形態や市民ニーズに対応した保育・幼児教育の提供を行うとともに、ひとり親家庭への支援など、子育てしやすい環境づくりを進めます。子ども医療費の助成をはじめ、経済的な支援を充実します。	
事務事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>安心して子どもを産み育てられるよう、保育ニーズに応じた人材の確保と保育の質の向上に取り組みます。</li> <li>保護者の多様なニーズに対応するため、幼稚園などさまざまな子育てのための施設の利用者支援や延長保育に対する支援を行います。</li> </ul>		
関連する市の計画等	我孫子市子ども総合計画		
当該年度 実施事業 (Plan)  指：指定事務事業	休日保育事業	幼稚園における子育て支援事業の実施	
	保育園・幼稚園の放射能対策	市立保育園園舎等補修事業	
	産休・育休予約事業	世代間交流事業の促進	
	市立保育園運営事業	指 湖北台保育園の再整備	
	私立保育園・管外保育園への保育実施委託	指 つくし野保育園の老朽化対策	
	私立保育園運営費補助金交付事業	指 私立保育園保育士等の処遇改善	
	私立保育園等施設整備への補助		
	私立幼稚園の運営支援		
	障害児保育・統合保育事業		
継続費設定事業	維持管理補修費 R3~R4年度 396,440千円		
債務負担行為設定事業	湖北台保育園厨房備品購入 R3~R4年度 4,651千円、ファミリーサポートセンター事業及び休日保育事業運営委託 R3~R6年度 900千円		

2. 事業費と財源内訳 (Plan&Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員 (人)	会計年度任用職員 (人)	合計	割合		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	3,872,080	531,576	69.00	166,054	98.00	4,569,710	1,664,783	807,389	57,500	299,022	1,741,016
令和3年度	決算額	4,187,019	579,515	72.00	236,074	100.00	5,002,608	1,592,247	836,731	212,700	340,502	2,020,428
令和4年度	当初予算額	4,404,343	550,155	67.70	232,931	103.00	5,187,429	1,694,689	888,941	240,900	343,242	2,019,657
	補正後予算額	4,455,062	550,155	67.70	232,931	103.00	5,238,148	1,699,724	860,426	233,700	343,037	2,101,261
	決算額	4,337,821	550,155	67.70	232,931	106.00	5,120,907	1,685,876	836,737	213,300	336,143	2,048,851

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
活動 指標	保育園への入園を希望する児童の入園率	%		100	100	100	100	100	
				100	100				
指標				目標値					
				実績値					
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	保護者の様々なニーズに対応する保育の提供に努めた。
成果に対する評価	順調	保育園等の申込みに対し、全ての児童が入園することができた。
総合的な評価	順調	保育の質の向上に取り組みながら、安心して子育てできる環境づくりを推進することができた。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	多様化する保護者のニーズに対応していくためには、保育士の確保が課題である。

令和4年度  
課の目標管理書

課 名：子ども部 子ども相談課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

「子ども家庭総合支援拠点」としての機能を発揮し、子ども自身や保護者からの相談に、的確な支援を行います。子どもの虐待に関する相談については、保育園や学校等子どもが所属する機関の他、関係する機関と連携を取りながら迅速かつ確実な支援を行います。日ごろから関係機関と情報共有、連絡調整を行うとともに、「子ども虐待等防止対策地域協議会」において、支援の方針や方法の確認を行い、問題解決に向けて支援の進行管理を行います。また、子ども虐待防止についての啓発活動も進めます。

児童発達支援事業では、子ども相談支援事業所においてサービス利用の支援をするとともに、適切な支給決定を行います。

また、教育委員会と連携し、「いじめ防止対策連絡協議会」を開催して連携を図るほか、いじめによる重大事態が発生した場合、確実な対応を進めます。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示した事業について、予定通り全取組を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長
<p>急激に増加及び複雑化する子ども虐待を含む相談に対し、限られた人数で外部機関等と連携し、確実かつ迅速に対応することが出来、重大案件が起きることはありませんでした。また、児童発達支援事業においても、年々増加する利用者と利用日数について、その可否について検討し適切な支給決定を行いました。</p> <p>年間を通して、適正な事業実施が出来ました。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底し、子ども虐待を含む相談に対し、各課や外部機関等と速やかに連携することで重大案件を生じさせることなく、予定していた全事業を滞りなく実施することができたことを評価します。</p>

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

子ども虐待案件は、増加しながら複雑化しています。全国的に頻繁に発生している子ども虐待による重大案件を防止するため、今後さらなる人員配置の強化が求められます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	子ども総合相談の推進
	担当部署名	子ども部 子ども相談課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-1 妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援
	施策の展開内容	安心して妊娠・出産・子育てができるよう、ライフステージに応じた切れ目ない支援に取り組みます。 多様化する就労形態や市民ニーズに対応した保育・幼児教育の提供を行うとともに、ひとり親家庭への支援など、子育てしやすい環境づくりを進めます。 子ども医療費の助成をはじめ、経済的な支援を充実します。
事務事業の目的・概要	虐待、育児、不登校、非行、いじめ、健康、障害、教育など子どもに関するあらゆる相談に対して、児童相談所や学校、警察などの関係機関との連携を強化し、適切に対応できる体制の充実を図ります。	
関連する市の計画等	子ども総合計画	
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	子ども短期入所事業	
	子ども総合相談の推進	
	いじめ問題対策連絡協議会等の運営	
	子ども虐待防止・援助活動の推進	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳（Plan&Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	3,414	35,235	4.05	11,178	5.00	49,827	5,015	409	0	52	44,351
令和3年度	決算見込額	4,981	44,500	5.00	13,224	5.00	62,705	5,313	512	0	50	56,830
令和4年度	当初予算額	3,838	40,690	5.00	13,493	2.97	58,021	6,372	644	0	633	50,372
	補正後予算額	4,391	40,690	5.00	13,493	2.97	58,574	6,638	994	0	633	50,309
	決算額	3,962	40,690	5.00	13,493	2.97	58,145	6,638	749	0	65	50,693

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度		
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
活動 指標	虐待相談を含めた子どもに関する年間相談受付件数	件	目標値	600	867	700	876	750	750	
				73	80	73	81	73	73	
成果 指標	子どもに関する相談のうち、最終結件数の割合	%	目標値	73	80	73	81	73	73	
				73	80	73	81	73	73	
指標			目標値							
				実績値						
					目標値					
					実績値					
指標			目標値							
				実績値						
					目標値					
					実績値					
指標			目標値							
				実績値						
					目標値					
					実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	課で行うべき活動について順調に実施することが出来ました。
成果に対する評価	順調	課で定めた目標に対し、十分な成果を得ることが出来ました。
総合的な評価	順調	本事業について、順調に実施することが出来ました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	引き続き関係機関と連携しながらネットワークで支援していきます。子どもに関する相談件数は増加の一途をたどっており、緊急対応が求められる事案も増えているため、人員の確保が課題です。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	児童発達支援事業
	担当部署名	子ども部 子ども相談課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-2 子どもの成長に応じた発達への支援
	施策の展開内容	家庭・保育園・認定こども園・幼稚園・学校や地域などと連携しながら、子どもの成長に応じた切れ目のない支援に取り組みます。
事務事業の目的・概要	発達に支援が必要な子どもが早期に適切な支援を受けられるよう、公平、適切、迅速に児童通所支援の利用可能日数の決定を行うとともに、そのための相談支援体制の充実を図ります。	
関連する市の計画等	子ども総合計画	
当該年度 実施事業 (Plan)  指：指定事務事業	児童発達支援事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	420,620	12,180	1.40	3,241	1.00	436,041	211,249	104,490	0	1,635	118,667
令和3年度	決算見込額	443,549	12,460	1.40	3,475	1.00	459,484	221,035	110,667	0	3,898	123,884
令和4年度	当初予算額	518,501	11,350	1.40	3,539	0.74	533,390	258,576	129,438	0	3,188	142,188
	補正後予算額	581,543	11,350	1.40	3,539	0.74	596,432	286,472	143,386	0	3,978	162,596
	決算額	581,466	11,350	1.40	3,539	0.74	596,355	286,473	144,650	0	4,116	161,116

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
活動 指標	児童相談支援支給決定者数	人		360	456	400	450	450	
				456	489				
成果 指標	児童通所支援利用率	%		92	87	93	95	95	
				87	93				
指標				目標値	実績値				
					目標値	実績値			
					目標値	実績値			
					目標値	実績値			
				目標値	実績値				

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	課で行うべき活動について順調に実施することが出来ました。
成果に対する評価	順調	課で定めた目標に対し、十分な成果を得ることが出来ました。
総合的な評価	順調	本事業について、順調に実施することが出来ました。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	発達に支援が必要な子どもに適切なサービスを提供することで、日常生活への適応に効果的な役割を担っているため、引き続き推進します。

令和4年度  
課の目標管理書

課名：子ども部 こども発達センター

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

○障害が確定されている子どもや発達に支援が必要な子どもが、健やかに成長するためには、早期からの療育的支援が必要です。そのために関係機関が連携し、1歳6カ月児健診、3歳児健診、5歳児健診、就学時健診及び子育て相談を実施することで早期発見に努め、個々のニーズに合わせた支援計画に基づいた療育支援を実施します。

○発達に支援が必要な子どもとその家族に対して、早期支援、家族支援、発達支援、地域支援の充実を図ります。

○第2期子ども発達支援計画に基づき、発達に支援が必要な子どもとその家族が乳幼児期から学齢期まで健やかで安定した生活が地域で送れるよう、療育・教育システム連絡会を通じて支援機関の十分な連携を図り、ライフステージに応じた一貫した支援を提供します。

○発達支援の専門性を活かして施設への訪問指導、研修会等を行い、地域の幼稚園及び保育園職員や民間児童通所事業所等の職員のスキルアップを目指します。

○ライフダイアリーを、多くの家庭で活用してもらうことができるように普及・啓発活動を行います。また、よりよい活用の方法について検討を行っていきます。

2. 課の目標への取組結果

課の目標で示したとおり、全取組を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の結果を踏まえた評価）

課長	部長
「第2期子ども発達支援計画」に基づき、子どもとその家族に対して療育や相談の直接的支援を行いました。児童発達支援センターとしての大きな役割である地域支援は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため、規模の縮小やオンラインを活用するなど手法を工夫することで事業の推進を図りました。また、「療育・教育システム連絡会」を活用し切れ目ない支援の検討と推進を行いました。□	新型コロナウイルス感染症の感染対策の徹底と創意工夫をすることで、こども発達センターの全ての事業を滞りなく推進できたことを評価します。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

引き続き事業を着実に推進していく中で、ライフダイアリー普及事業について、配布対象の見直しを検討し、有効に活用できるよう事業手法の見直しを実施していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	切れ目のない発達支援体制の充実	
	担当部署等	子ども部 子ども発達センター	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-2 子どもの成長に応じた発達への支援	
	施策の展開内容	家庭・保育園・認定こども園・幼稚園・学校や地域などと連携しながら、子どもの成長に応じた切れ目のない支援に取り組みます。	
事務事業の目的・概要	就学時などライフステージに応じた切れ目のない専門的な発達支援が行えるよう、医療、保健、福祉、教育分野のさらなる連携強化を図ります。		
関連する市の計画等	我孫子市子ども発達支援計画		
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	こども発達センター施設の維持管理		
	就学に関する相談・支援業務		
	療育・教育システムの構築		
	あらかき園・こども発達センター厨房施設あり方検討		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳（Plan & Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	8,806	12,615	1.45	1,955	0.80	23,376	0	0	0	19	23,357
令和3年度	決算見込額	9,044	10,235	1.15	2,108	1.00	21,387	0	0	0	15	21,372
令和4年度	当初予算額	7,053	11,872	1.40	2,387	0.60	21,312	0	0	0	15	21,297
	補正後予算額	8,573	11,872	1.40	2,387	0.60	22,832	0	0	0	0	22,832
	決算額	7,993	11,716	1.36	2,894	0.66	22,603	0	0	0	21	22,582

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
活動 指標	施設の維持管理、運営	%		100	100	100	100	100	
				100	100				
活動 指標	こども発達センターを利用する年長児童 とその保護者に対して支援した割合	%		100	100	100	100	100	
				100	100				
活動 指標	療育・教育システム連絡会の会議開 催回数	回		3	2	3	2	2	
				1	2				
指標				目標値					
				実績値					
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	目標値を達成できるよう、活動を行うことができた。
成果に対する評価	順調	安全に療育を受けられるための施設の維持管理をすることができた。 療育・教育システム連絡会を開催し、発達支援に必要な関係機関との連携を図ることができた。
総合的な評価	順調	子どもの成長に応じた切れ目のない支援のために必要である事業を滞りなく実施することができた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	ライフステージに応じた切れ目のない発達支援を行っていくため、関係機関とのさらなる連携を強化すること、安全に療育を受けられる施設であるための維持管理は必要不可欠であることから、現状通り事業を推進します。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	地域と連携した子どもの発達への支援	
	担当部署名	子ども部 こども発達センター	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-2 子どもの成長に応じた発達への支援	
	施策の展開内容	家庭・保育園・認定こども園・幼稚園・学校や地域などと連携しながら、子どもの成長に応じた切れ目のない支援に取り組みます。	
事務事業の目的・概要	・子ども一人ひとりの発達に応じた、質の高い発達支援を実施するため、体制の充実を図ります。 ・発達に支援が必要な子どもが、状況に合わせた合理的配慮を受けてのびのびと地域のなかで生活できるよう、幼稚園や保育園、認定こども園、学校などにおいて、発達特性に対する理解や、困難を感じる環境を調整することへの理解を深める取組を進めます。		
関連する市の計画等	我孫子市子ども発達支援計画		
当該年度 実施事業 (Plan)  指：指定事務事業	あそびの教室による早期支援		
	ケースワーカーによる相談・調整		
	言語聴覚士による相談・訓練		
	作業療法士による相談・訓練		
	理学療法士による相談・訓練		
	心理相談員による相談・訓練		
	児童発達支援事業所「ひまわり」による発達支援		
	相談支援事業所「なの花」の相談支援専門員による児童支援利用計画の作成		
	保育所等訪問支援事業所「おひさま」による発達支援		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費と財源内訳 (Plan & Do)

(千円)

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	18,456	120,495	13.85	69,072	29.00	208,023	0	0	0	69,852	138,171
令和3年度	決算見込額	22,800	110,360	12.40	73,833	30.00	206,993	15	23	0	70,944	136,011
令和4年度	当初予算額	19,315	105,879	13.75	63,491	18.75	188,685	0	0	0	3,215	185,470
	補正後予算額	19,422	105,879	13.75	63,491	18.75	188,792	12	6	0	0	188,774
	決算額	19,063	104,365	13.36	65,405	18.89	188,833	25	12	0	3,363	185,433

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値
活動 指標	受援面接をした子どもとその保護者に対して支援をした割合	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100			
活動 指標	児童発達支援事業利用児の出席率	%	目標値	80	83	85	87	89
			実績値	80	83.9			
活動 指標	相談支援専門員による児童支援利用計画の作成数	件	目標値	550	560	570	575	580
			実績値	540	565			
活動 指標	保育所等訪問支援が必要な子どもに対して支援した割合	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100			
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価目標	評価値	備考 (評価結果へのコメント等)
活動に対する評価	順調	目標値を達成できるよう、活動を行うことができた。
成果に対する評価	順調	子育て支援の観点から、子どもだけを対象とした療育だけでなく、保護者への丁寧な支援ができた。
総合的な評価	順調	発達に支援が必要な子どもが地域の中でのびのびと生活できるよう、体制の充実を図ることができた。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	子どもとその保護者の健やかな生活のために、発達に支援が必要な子どもの早期発見・早期療育、保護者支援は重要です。また、個々に必要なサービスの継続、円滑な福祉サービスの利用のためには児童支援利用計画の作成やサービスの調整等が必要不可欠なため、現状通り事業を推進していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	発達支援が必要な子どもの早期発見		
	担当部署名	子ども部 こども発達センター		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-2 子どもの成長に応じた発達への支援		
	施策の展開内容	家庭・保育園・認定こども園・幼稚園・学校や地域などと連携しながら、子どもの成長に応じた切れ目のない支援に取り組みます。		
事務事業の目的・概要	発達に支援が必要な子どもを育てる家庭において重要な保護者の「気づき」を促し、発達特性や障害への理解の促進と親子の愛着関係を育めるように家族への支援を行うとともに、発達に支援が必要な子どもの早期発見につながる取組を進めます。			
関連する市の計画等	我孫子市子ども発達支援計画			
当該年度 実施事業（Plan）  指：指定事務事業	ライフダイアリー普及事業			
	発達支援に関する専門職員の派遣			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業				

2. 事業費と財源内訳（Plan & Do）

（千円）

年度	区分	事業費 (a)	人件費 (b)				総事業費 (a+b)	財源内訳				
			正職員	(人)	会計年度任用職員	(人)		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
令和2年度	決算額	188	6,525	0.75	0	0.00	6,713	0	0	0	0	6,713
令和3年度	決算見込額	226	4,450	0.50	0	0.00	4,676	0	0	0	0	4,676
令和4年度	当初予算額	295	3,140	0.40	614	0.10	4,049	0	0	0	0	4,049
	補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	決算額	282	3,140	0.40	608	0.10	4,030	0	0	0	0	4,030

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
活動 指標	ライフダイアリーの配布数	冊		760	711	760	760	760	
				760	726				
活動 指標	幼児健診、子育て相談などにおいて、相談実施件数	件		360	410	350	350	350	
				360	345				
指標				目標値					
				実績値					
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
					目標値				
					実績値				
				目標値					
				実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価目標	評価値	備考（評価結果へのコメント等）
活動に対する評価	順調	目標値を達成できるよう、活動を行うことができた。
成果に対する評価	ほぼ順調	ライフダイアリー配布数は少子化のため目標値より低くなっているが、前年度よりも増加しており、概ね順調と考える。
総合的な評価	順調	発達に支援が必要な子どもと障害のある子どもを早期発見し、早期療育につなげ、子どもの発達を促し、保護者が安心して子育てができるように支援することができた。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
事業内容を見直す	ライフダイアリーは、すべての子どもがいつどの時点で支援が必要になるかわからないため、平成28年度より全戸配布となっています。しかし、その活用率が低いことから、療育・教育システム連絡会ライフダイアリー部会にて配布対象の見直しを検討しています。